



2016年5月25日

いよいよ今日から年中組！と意欲満々で始まった4月でしたが、もう夏制服の季節です。昨年度までは一番小さなお友だちでしたが、今ではすっかりおにいちちゃん、おねえちゃんの顔に変わってきました。うめ組は隣の部屋でめばえ組やつぼみ組があると、気になって仕方がありません。微笑ましく、笑顔いっぱいかわいい姿を見つめています。泣いている子がいると、優しく声を掛ける場面もあります。

毎日のお集まりでは、お当番さんが友だちの名前を呼び、出席を取りながらともだちの存在感を確認しあっています。年少組で身に付けた活動を一步ステップアップして意欲満々で取り組んでいます。年中組としての自覚がどんどん育ってきています。自分でできること、やりたいことを積極的に取り組む様子を見守っていきたいと思っています。

うめ組 中溝 直子

清々しい風と夏のような日差しに制服やスモックも夏仕様・・・子どもたちは服装や気温の変化を肌で感じ、季節の移り変わりを楽しんでいます。

進級当初は何でも「先生みてみて～」だった子どもたちが、「半袖の体操服いっしょやな～」「ほら、こんなのができたよ。」と友だちからの共感を求めるようになってきました。新しいクラスにも慣れ始めたようで“友だちと一緒に楽しいな”“友だちに共感してもらえると嬉しいな”そんな経験が友だちとの関係を深めているようです。

『おおきくなるっていうことは』の絵本が大好きな子どもたち。“まえより たかいところに のぼれるようになれること”“ちいさなひとに やさしくなれるってこと”自分の「心と体の成長」を絵本の中から実感できるようです。子どもたちが、身も心も成長することができるように関わっていきたいと思います。

ゆり組 阪口 克美



縦割り活動が始まりました！！

6クラスを4チームに分け、全てのクラスのお友だちが入った縦割りのチームが出来上がりました。4つのチームは聖人の名前「カタリナ」「ルチア」「テレジア」「モニカ」。入園式・始業式で名札をもらった時から、チームの名前シールが貼ってあったので、縦割り活動が始まる前から、チーム名をしっかりと覚えていました。小さなお友だちと手をつなぎ、ちょっぴり思いやる心が芽生えているように思います。お世話をしなくてはいけないと思うのではなく、普段通りに活動し、その中から異学年のことを知り、学び、成長してほしいと思っています。

野菜をうえたよ！

なす・ブロッコリー・ピーマンを年中組の前のプランターに植えました。自分たちで植えた野菜が気になるようで登園時チェックをすることが日課になり「先生、ナスのお花咲いてたよ」「ピーマンまた大きくなってたよ」と報告してくれる子どももいます。」勿論水やりも自分たちで行っています。生長を知り大切に育てようとする気持ちを持ち、食への興味を持ってくれたらと思います。



～お当番活動～

年中組になって本格的に始まったお当番活動。昼食準備が主な活動です。誰かのために自分のことができることに喜びを感じて活動しています。「〇〇ぐみさん、おしょくじのよういができました！」きっとこの最後の言葉が一番のやりがいではないでしょうか…



☆お仕事☆

年中組になって初めて出会ったお仕事で、人気のあるもの…縫い刺し、野菜切り、つつし文字、紙織り…それぞれ縦割り活動で経験したことがあるようで、特に意欲的に取り組んでいます。野菜切りでは「おかあさんが、していた。」と言いながら楽しそうでした。やはりお母さんのしていることが、いいお手本になっているようです。

